

情報不足本(総目録未収載)

発行／筆写されたことが分かっていて、ときには所蔵先まで分かっているが、いろいろな理由から『古今 詰将棋書総目録』に載せることができない本があります。このまま闇に埋もれてしまうのは惜しくリストにしました。本編のほかはこの6項目を用意して、「らしき本」は必ずどこかに記録しておくことができますようにします。図書館に行って現物を見れば簡単に解決するものもあれば、江戸時代の書籍目録にあったというだけのもので、余程のことがない限り永久に解決しそうなものまで含まれています。

このリストを見た方からの情報で本編への繰り込み、または削除という形でここをゼロに近づけたらと期待しています。

1. 時代不明本・・・五十音順

詰図があることは分かっているが、時代区分すら特定できないため収載する場所を決められない本。

1-1	古代精選詰将棋譜詳解	岩部編	刊本			100	詰パラS35.4木村侑稔稿(同氏蔵) 衆妙
1-2	十代将軍詰手		写本			12	詰棋めいとH8.5「碁と将棋の展覧会」記事 高濱作蔵旧蔵
1-2a	浚明院攻法		写本			12	No. 1-2と共に将棋月報S17.3記事にあり 大崎熊雄旧蔵
1-3	将棋三光(全)	渡部正裕	写本			100	No. 2028コピー版の底本
1-4	将棋撰抄		刊写不明				No. II-40「1987年カレンダー」に掲載図12局の出典として書名が載っている。12局は秘伝抄(と書いてある)・駒競・妙案各2, 精妙・極妙各1のほか、作者不知と書いてある待宵2, 古作物諸集にある2
1-5	詰将棋まりも集		コピー版		B6 1	50	個人所有 印刷・装本がしっかりしているのでできれば載せたいが、刊記に当たる表記がなく発行日も発行者も不明
1-6	ドアンキー忍法帖 詰将棋帖	川嶋清治編	アドロード		B7 1	120	個人所有 れっきとした刊本だが発行日の見当が付かない

2. 初版不明本・・・発行順

初版の発行年月日が不明のため収載できず、代わりに下表の重版を収載してある。

違う発行所から出された初版から版数を通算している可能性があるものもある。

2-1	三週間 将碁獨學指南	高濱作蔵編	田中宋榮堂	明治39. 6	四六	50	No. 527 8版
2-2	将碁獨學指南	高濱作蔵編	大塚宇三郎	明治44. 3. 10	B6	50	No. 543 10版
2-2a	将棋秘訣 全	矢野将棋所	矢野将棋所	昭和 2. 7. 10	菊	11	No. 724a 2版
2-3	将棋啓蒙 前篇	矢野逸郎	矢野将棋所	昭和 3. 6. 1	四六	13	No. 760 6版
2-4	将棋啓蒙 後篇	矢野逸郎	矢野将棋所	昭和 3. 10. 10	四六	9	No. 768 8版
2-5	続・将棋どちらが勝つか	市川一郎	大阪屋號書店	昭和29. 6. 5	B7	60	No. 1137 全改訂版 次行との関係をみても「続」の発行が前では明らかにおかしい
2-6	将棋どちらが勝つか	市川一郎	大阪屋號書店	昭和30. 3. 5	B7	8	No. 1155 改訂増補版
2-7	将棋必至の急所 附歩の使い方	土居市太郎	文雅堂書店	昭和26. 6. 10	B6	100	No. 1083a 再販

3. 初版不審本・・・発行順

掲載してある備考欄のものより古い発行年月日の資料があるが、初版として確信をもてず採用しなかった本。どちらかの間違いであると断定できるといいのだが。

3-1	象戯綱目	敦庵序	刊本	寛永 9	半紙 1		大橋図書館目録 寛永9(1634)はNo. 67の宝永4(1709)5冊本より相当古い。内容からしてあり得ないが、どういう間違いか。大橋図書館の旧蔵書は大部分が三康図書館に移管されているがこれは焼失していて、確認の方法がない
3-2	将棋棋道集	鈴木棋道編		明治37. 5		900	大塚目録 No. 540(新題詰将棋集、鈴木棋道編、明治43)が9冊本だが、900局の「9」と関係あるか
3-3	詰将棋精選	高浜禎	文進館	大正 4			足達龍也氏情報 No. 571(大正5、前田書店)には発売元:前田文進堂のものがある
3-4	将棋一手千盤	高村徳次郎	芳文堂	大正 4			足達龍也氏情報 No. 583(大正10、芳文堂書店)
3-5	将棋の詰め方	土居市太郎・影山	大泉書店	昭和15			清水目録 No. 1080(昭和26)
3-6	新しい詰将棋百題	清野静男	永岡書店	昭和40			清水目録 No. 1301(昭和41)
3-7	実戦型傑作集	内藤国雄		昭和51. 5. 20			詰パラS51. 2村川純一稿 No. 1662(昭和51. 7. 15) 投稿掲載号の2月より3か月も先の発行日を書いているのは不審だが、投稿時点で発行済みの本を見ている内容

4. 版種不明本・・・五十音順

異版数種のうち備考欄のどの版か確定できず、所蔵先として記入できない本。

4-0a	増廣字便 倭節用悉改囊 二行兩點		刊本	江戸時代			東京大学OPAC(青洲文庫・総合図書館と松村文庫-文学部国語研究室の2件) No. I-9 or 13 or 14 or 17 or 18 出版者不明, 発行年不明となっているので永久に特定できないかもしれない
4-0b	永代節用無尽蔵		刊本	江戸時代			早稲田大学OPAC No. I-34 or 34b or 35 or 36 奥付が欠落していて出版年不明, 出版社不明となっているので永久に特定できない可能性大
4-0c	永代節用無尽蔵		刊本	江戸時代	1		鹿児島大学玉里文庫目録 No. I-34 or 34b or 35 or 36
4-0d	元祖宗桂象戯図式 序		刊本	元禄16	1		岐阜市立図書館ネット検索 No. 61 or 62
4-0e	五代目大橋宗桂將碁圖式	五代大橋宗桂	刊本	文政頃 or 江戸末期	2		「ビジュアル・ワイド 江戸時代館」に図1番(写真版) No. 171 or 220
4-1	五代目宗桂作物	宗桂	刊本	寛文 9	1		国文研調査DB (武雄市歴史資料館武雄鍋島文庫蔵) No. 32 or 33
4-2	作物 象戯秘曲集	添田宗太夫	吉文字屋市兵衛	宝暦 2. 7. -	半紙 3	101	東京国立博物館目録 No. 89 or 90
4-3	術知象戯力草	初代宗桂	?	元禄16	半紙 3	100	清水目録(旧清水蔵) No. 61 or 62

4-4	象戯解頤	赤池嘉吉	刊本	天保9.8序	小本 1	50	西村目録	No.188 or 189
4-4a	将棋記		刊本	江戸初期		1	正宗文庫目録	No.17 or 18 or 19
4-5	将碁経鈔	二代大橋宗古	刊本	江戸時代	中本 1		天童市将棋資料館目録	No.22 or 23 or 58
4-6	将棋経鈔	二代大橋宗古	刊本	江戸時代	小本 1		西村目録	?
4-6a	将碁玉圖	桑原君仲	秋田屋太右衛門他	天保7序	小本 2		半田市立図書館目録	No.186? 新しい異版の可能性有
4-7	将碁極妙	桑原君仲	刊本	嘉永2	小本 2	100	豊橋市図書館目録	No.199 or 200
4-7a	将碁極妙	桑原君仲	須原屋伊八他	嘉永2序	小本 2	100	半田市立図書館目録	No.199 or 200 or 別版
4-8	将棋駒競		刊本			2	将棋博目録	No.137 or 138 or 165 or 201
4-9	将碁駒競	初代伊藤宗看	刊本			1	石川県立歴史博物館目録	下巻欠 別名「将碁駒久良べ」 No.137 or 138 or 165 or 201
4-9a	象戯駒競	初代宗看	刊本	寛政9	小本 2		西村目録	No.137 or 138
4-10	将棋圖巧	伊藤看寿			小本 2		宮城県立図書館目録	No.159 or 206
4-10a	将碁圖巧	伊藤看壽	西宮彌兵衛他		小本 2		半田市立図書館目録	No.144 or 159 or 206
4-11	将棋図巧	伊藤看寿	吉川文玉圃	大正10	16cm 2		WorldCat(クリーブランド公立図書館蔵)	No.484(M20年代)か別版か
4-12	将棋精妙		山崎清七	安政5			西村目録	No.209 or 210
4-12a	将碁精妙	伊藤宗印	山崎屋清七	安政5	小本 2		半田市立図書館目録	No.209 or 210
4-13	象戯筌	大橋宗與			半紙 3	100	国会図書館蔵(刊記欠)	No.70 or 71 請求記号209-522(別に所蔵の請求記号211-48はNo.71)
4-13a	象戯筌	大橋宗与	刊本	享保元序		1	群馬県立文書館 目録検索 文書番号P6472	No.70 or 71
4-13b	象戯筌	大橋宗与	刊本	享保元序		1	群馬県立文書館 目録検索 文書番号P6473	No.70 or 71
4-14	象戯作物 五代目宗桂 上	五世大橋宗桂	刊本	寛文9序	半紙 1		九州大学檜垣文庫目録	No.33 or 36 or 37 or 38 or 113
4-15	象戯馬法并作物	大橋宗桂	刊本	元和2		1	佐々木聡氏情報(竹内淇洲記念館蔵)	No.3 or 4 or 5 or 6 or 7
4-15a	象戯秘曲集		刊本	宝暦2			西村目録	No.89 or 90 or 91
4-16	将棋秘伝	元和宗桂		江戸時代			将棋博物館目録	No.41 or 42 or 114
4-17	将碁養真圖式	大橋宗與		天保4		2	成田山仏教図書館目録	No.178 or 179 or 180
4-17a	将碁養真圖式	三代大橋宗與	須原屋伊八他	天保4	小本 2		半田市立図書館目録	No.178 or 180
4-17b	将棋養真図式	三代宗与	刊本	天保4	小本 2		西村目録	No.178 or 179 or 180
4-17c	将碁養真図式	三世大橋宗与	西宮弥兵衛	天保4		2	金光図書館所蔵一覧	No.178 or 179 or 180
4-18	新版中象戯指南		刊本	元禄16			西村目録	No.63 or 64
4-19	中将碁指南抄		刊本			1	鹿児島大玉里文庫目録	No.63 or 64 or 149 or 296
4-20	中将碁初心鈔		刊本		美濃 1		岐阜市立図書館目録	No.54 or 57 or 126 or 297
4-21	中将碁初心鈔					1	龍谷大目録「元禄十後印」	No.297か 別に類似のNo.54を所蔵
4-22	中将碁初心抄		刊本	元禄10			西村目録	No.54 or 57
4-23	都会節用百家通		刊本	江戸時代		1	鹿児島大学玉里文庫目録	No. I-27 or 29 or 31a or 33 or 34a

5. 内容不明・不審本・・・五十音順

内容に不明・不審な点があつて収載できない本。

5-1	Tsume shogi no kyusho to kotsu	木村義雄		昭和11	23cm		WorldCat(クリーブランド公立図書館蔵) Extracted from the magazine "King" v.12 no.9 P.530-544とある。Bookの検索で出てくるが、単行本ではないのか。確かに講談社のキングの12巻9号(S11.8.15)に「詰将棋の急所とコツ」という小稿があり、そこに8局詰図があるが
5-2	大内延介の詰め将棋	大内延介					典拠失念 No.1721と同内容か
5-3	実戦必勝の詰将棋二百題	東京将棋研究会編	八千代書院	昭和28		200	典拠失念 No.1024,1107と関係ありそう
5-3a	将棋奇巧録攻法	渡瀬?	写本	慶応元	中本	1	半田市立図書館目録「渡瀬?」は目録の記載
5-3b	将棋奥伝解説						No.1906大道棋辞典(4)「草分け時代の大道棋書」とある詰パラS30.3平松繁治稿
5-4	象戯綱目	赤縣敦庵選	武村新兵衛	宝永4		2	館林市立図書館目録 No.67には違くない合本(収載対象) or 端本(四・五巻がなければ対象外)
5-5	将棊駒くらべ	初代伊藤宗看	上總屋惣兵衛		小本	1	100 江戸東京博物館で実見 No.153の異版とみてよいか(奥付のみ小異)
5-5a	将棋衆妙	山村兎月解説	将棋月報社	昭和11~12頃			100 将棋月報の広告 S11.12を皮切りに計23回も広告が出されていて、発行されたことは確かと思われるが所在不明、内容明細不明
5-6	将棊衆妙		刊本(書肆合梓)	明治初期		2	100 倉垣目録 間違いでなければ貴重な情報だが
5-6a	将棋 定跡と詰手解決	花谷文四郎	弘文館	昭和4			松山商科大学(現松山大学)蔵書目録 OPACで検索しても出てこないので現在は所蔵していないか
5-7	将棋新選図式	福泉藤吉	梶田勘助	明治16	15cm	2	WorldCat(オーストラリア国立図書館蔵) 梶田勘助の前に'名古屋市'が付いていないM16刊があるのか。No.454は文光堂=名古屋市梶田勘助とあるので、『古今~総目録』では市制施行のM22頃としてある
5-8	将棋図巧	伊藤看寿	刊本	宝暦5	小	2	西村目録 No.94(美濃判)のほかに宝暦5刊の小本2冊本があったのか。それとも宝暦5は序/跋からもってきたもの(今のところほかに例はない)で、宝暦5より後期のもの(No.144 or 159 or 206)か
5-9	象戯図式	初代伊藤宗看	刊本	慶安2			西村目録「解あり」なので恐らく慶安2は序からもってきたもので、慶安2より後の刊
5-9a	床戯図式		刊本(ガリ版)				100 詰パラS40.1斉藤健作稿
5-9b	象戯図式		写本				石川県立図書館 蔵書検索 岡本16.2.4 八代伊藤宗看作品 大綱 底本:No.98
5-10	象戯洗濯作物集	石沢孝治	石沢孝治	昭和			収載するにはもう少し内容を知りたい。底本がNo.66(日比谷図書館蔵)であることが分かっている
5-11	象戯力艸宗桂作物五代目指南抄	初世大橋宗桂	刊本	元禄16		3	国書総目録(旧浅野図書館蔵) 書名にある「五代目」が不審で、No.61 or 62と思われる
5-12	象戯作物	大橋宗古	刊本	寛文年間		1	彰考館目録 他書に見ない発行日。これまでに知られていない異版か。「年間」とあるのは、原書にはない何かからの推定と思われるが、誤っているのか
5-13	象戯作物		刊本	宝永3頃		2	館林市立図書館目録 No.66「象戯洗濯作物集」のことか

5-14	象戯作物			江戸時代			将棋博物館蔵
5-15	象戯作物		刊本	江戸時代	1		国書総目録(旧浅野図書館蔵)
5-16	将碁作物詰書		刊本	江戸時代	1		国書総目録(旧浅野図書館蔵)
5-16a	将碁作物詰書		写本		小本 1		半田市立図書館目録
5-17	将棋譜						詰パラS50. 12読者サロン飯田岳一稿 同氏蔵で図式?とある
5-18	将棋名人手合定跡圖解	日本将棋研究会編	大静堂	昭和10		20	No. 756, 794の異版とみて間違いなさそうだが、典拠失念(所蔵先不明)で収載をあきらめている
5-19	新按定跡 高等将碁秘訣	飯万島龍水	其中堂	明治27	19cm 2		WorldCat(カリフォルニア大学バークレー校蔵) No. 480(M27、聚榮堂・大川屋書店)のことか、別版か
5-20	新按定跡 高等将棋秘訣	飯万島龍水	しゅう栄堂書房	明治38	19cm 1		WorldCat(オーストラリア国立図書館蔵) No. 480(M27、聚榮堂・大川屋書店)の重版か、別版か
5-21	新案定跡詰手 獨習自在	岡崎文太	文玉堂	明治36		100	典拠失念 No. 489と関係あるか
5-21a	新案 詰将棋の秘密	花谷文四郎	弘文館	昭和 4. 3	19cm		松山商科大学(現松山大学)蔵書目録
5-22	双玉傑作集						近将S34. 6駒形駒之介「双玉の大道棋」高坂・荻野より贈られたガリ版とある
5-22a	増廣字便 倭節用集悉皆囊 二行兩點		刊本	江戸時代			東京大学OPAC(松村文庫一文・国語) No. 4-0a(総目録No. I-9 or 13 or 14 or 17 or 18)とは書名小異あり
5-23	染谷一步 作品集	染谷一步	染谷一步	昭和50以降			著者から某氏へ贈呈時のメモによる 第一巻(No. 1196 S32. 5刊)に続く第二巻。 昭和40, 50(年代?)の作品集とある
5-24	大道棋双玉五十題集		写本				近将S34. 6三行広告 仁神脩二が譲るとある
5-24a	中古将碁記		写本		小本 1		近世木活字続貂 所蔵先不明
5-24b	詰将棋1000題	許建東	上海市将棋学校			1000	中国文 「日本将棋定式入門」広告
5-25	詰将棋 200題	原田泰夫・今福栄	梧桐書院	昭和58		200	典拠失念
5-26	詰物百番						近将S45. 6清水孝晏稿 看寿作品に関連して書かれている。 No. 465「詰物百局」ならあるが、内容的に関係なさそう
5-27	(不明)	八代大橋宗桂	盛林堂	明治42			詰パラS55. 10読者サロン〇生稿 書名さえ分かれば
5-28	(不明)		刊本		美濃	4	磯田原典不明のコピー所有 節用集 表題「将碁經抄」に続いて、智実10, 21, 50, 47番の4局がある。 No. I-28「廣益百倍 萬寶節用富貴藏」ではない。No. I-23(関学大蔵)の可能性はある

6. 詰図有無不明本・・・五十音順

詳細内容が不明でも、書名に「図式」とか「作物」とか「詰」とか入っている場合は、本編に収載して空白部分が埋められるのを待っている。
ところが、図書館・文庫などの蔵書目録を見ていると書名だけでは詰図があるかどうか分からない本がある。

6-1	Igra v"soġi:japonskie sachmaty	M. N. Vasil'evskij		大正 2	18cm		WorldCat(オランダ・ハーグ Koninklijke Bibliotheek蔵) ロシア語 S.-Peterburg Subjects:"Shogi"とあるが、内容はまったく不明
-----	-----------------------------------	--------------------	--	------	------	--	---

6-2	棋道秘訣	齋藤爲生編	写本	宝暦 6	2	東京都立中央図書館加賀文庫目録, 国書総目録
6-2a	碁譜		刊写不明	元禄 6.6	半紙 1	木曾郡寢覚之床臨川寺所蔵古書目録
6-3	棋法絹篩	山本喜六	刊本	天明 7	4	国書総目録(龍谷大蔵) 8巻4冊
6-4	棋話		写本	江戸時代	1	国書総目録(徳島県立図書館蔵) H6寄託者仲野氏に返還されているとのこと
6-5	皇都・伏水・大津 将棋集	渡瀬荘次郎編	刊本	安政 5	美濃 1	天理図書館将棋書目録
6-6	駒組異証		写本	江戸時代	1	陽明文庫目録
6-7	駒組伝[将棋伝書]		写本	慶応 2	1	三春町歴史民俗資料館目録
6-7a	娯楽問題 夕すずみ	花谷正石	弘文館	昭和 4 頃		No. 789aほか大道棋景品本の広告 将棋無関係のパズルか
6-8	写棋		刊本	江戸時代	1	国書総目録(旧浅野図書館蔵)
6-8a	十三棋道館道場 開席15周年記念誌		十三棋道館道場	平成 4. 7. -		ネットオークションに出品された。20周年記念誌(No. I-196)には詰棋があるのでこれにもあるか
6-9	袖珍手段	添田宗太夫	写本		中本 1	天理図書館将棋書目録 国会図書館に同書名写本(指月一之編、定跡集)あり
6-10	袖珍象棋経		写本	江戸時代	2	国書総目録(田中允所蔵)
6-11	袖珍象棋手段		写本	安永 9	1	神宮文庫目録
6-12	象碁		写本		半紙 1	天理図書館将棋書目録
6-13	象戯鏡(?)		須原茂兵衛・河内屋柳原喜兵衛	宝暦 3. 9. -		西村目録(?)は西村目録の表記のまま
6-14	象碁経		刊本	江戸時代	1	出版ニュースS61.6 右田哲彦氏蔵
6-15	象戯経	佐々木文山	写本	元禄 7	1	弘文荘待賈古書目録索引
6-16	将碁経		刊本	江戸時代	1	国書総目録(旧浅野図書館蔵, 伊達家蔵)
6-17	将碁経	保逸居士	写本	江戸時代	8	国書総目録(田中允所蔵)
6-18	将棋経		菱屋治兵衛	江戸後期	中 1	名古屋大学岡谷文庫目録
6-19	將碁経		写本	江戸時代	1	萩市立図書館目録
6-20	将碁教		刊本	明暦 3	中本 1	岐阜市立図書館目録
6-21	将棋教室 駒の歩みから初段まで	木村義雄・松丸謹也・吉田一步	刊本	昭和35	B6	アカシヤ目録10号-No.646 No.1245(S37 歩み'より')の原版か
6-22	槩碁経抄		刊本	寛文 頃	半紙	仏教大図書館目録
6-22a	将碁教 頭書		刊本	元禄16		正宗文庫目録
6-23	将碁口伝書2 一将碁評論秘書一		写本	江戸時代	美濃 1	阪急学園池田文庫布屋文庫図書目録
6-23a	象戯口傳之書		写本	天明 2	1	東京大学文学部国語研究室所蔵古寫本・古刊本目録
6-24	将碁巖秘録		写本	江戸末期	1	名古屋市蓬左文庫目録 3巻1冊
6-25	将碁攷要	大橋宗桂撰	刊本	文化14	1	京王百貨店古書市目録 No. 151「将碁巧要」(文化9頃、2冊本)と関係あるか
6-26	将棋廣録		写本		5	大阪府立図書館目録
6-27	象戯古今集		写本		特小本1	天理図書館将棋書目録 「将碁古今集」(国会図書館蔵 棋譜集)の写か
6-28	将棋心得		写本	文政 6	半紙 1	天理図書館将棋書目録
6-29	将碁元多雑	岡田乾州	写本		1	詰棋めいとH8.5「碁と将棋の展覧会」記事 木見金治郎旧蔵 No. 482「将碁元多雑集」とどうい関係にあるか

6-30	将碁駒組集		写本	嘉永 5	1	国書総目録(穂久邇文庫蔵)
6-31	将棋差掛		写本		半紙 1	八戸市立図書館目録
6-32	象戯事跡集	猪俣庄右衛門(伝)	写本	宝暦 4	1	群馬大附属図書館新田文庫目録
6-33	将棋実戦必勝法講座	東京将棋研究会	刊本	昭和 2	1	天理図書館将棋書目録
6-34	象戯指南抄		写本	天明 7	半紙 1	国書総目録(千葉県立図書館蔵)
6-35	将棋周鏡		写本	江戸後期	1	名古屋大学岡谷文庫目録
6-36	象碁袖珍		刊本		小本 1	天理図書館将棋書目録 国会図書館に「将碁袖珍」(田中指月著 定跡集)あり
6-37	象碁拾葉		海部屋勘兵衛	享和元	小本 1	享保以後大阪出版書籍目録 6-46「象棋珍手選」の次に「象碁珍手傳」と並んでいて、どちらも6-46からの抜摺新刊とある。6-46がNo.101の再版なら、下巻が「象棋珍手傳」で定跡部分なので、こちらが詰棋部分か
6-38	将棋 出藍三代家集		写本		3	大阪府立図書館目録
6-39	将碁鈔 全		写本	江戸時代	美濃 1	津市図書館稲垣文庫目録
6-39a	将碁定跡奇巧		写本		中本 2	半田市立図書館目録
6-39b	将碁シン繩	渡瀬莊次良	写本	慶応 2	小本 2	半田市立図書館目録 下巻存 シンは木偏、旁が竹冠に心
6-40	将棋新撰集		写本	寛政12		西村目録
6-41	象戯図式		写本	宗桂元年~9	15	館林市立図書館目録 書名に図式とついているが目録に棋譜(漢籍写)とある
6-42	象戯図式	不明	刊写取り合せ本	江戸後期	15	館林市立図書館目録 書名に図式とついているが目録に棋譜とある
6-43	象戯図式		写本	江戸時代		増川宏一著「将棋」「諸象戯図式」に4種の将棋が追加されている、とあるので詰図はないかもしれない
6-44	将棋図選		刊本	嘉永 4	3	西村目録 No.211(安政5頃 2冊本)と関係あるか
6-45	象戯珠藏		刊写不明	江戸時代	半紙 1	大橋図書館目録 三康図書館には移管されていない
6-46	象棋珍手選	海部屋勘兵衛	写本	享和元 頃	小本 2	享保以後大阪出版書籍目録 No.101の再版か。
6-47	象棋珍手傳	海部屋勘兵衛	写本	享和元 頃	小本 1	享保以後大阪出版書籍目録 6-46「象棋珍手選」の次に「象碁拾葉」と並んでいて、どちらも6-46からの抜摺新刊とある。6-46がNo.101の再版なら、下巻が「象棋珍手傳」で定跡部分、詰棋はないが
6-48	象碁珍手傳		写本	文政 4	1	神宮文庫目録 No.101の下巻、または6-47の写で、詰棋はなし
6-49	将碁定組		写本	江戸時代	1	国書総目録(穂久邇文庫蔵)
6-50	将碁手引選 駒組指南諸図式		写本	寛政 7	1	国書総目録(江戸出版書目による)
6-50a	将碁時花			享保17以前		八尾八左衛門日記
6-51	将棋の勝方研究	帝國将棋研究会編	精華堂	昭和 4		鶴岡市立図書館目録
6-52	将棋の勝方研究	帝國将棋研究会編		昭和 4. 5	和小 1	岡山県立図書館目録 角書「解り良くて上達の速い」
6-53	将棋之書		写本	江戸時代	1	国書総目録(旧浅野図書館蔵)
6-54	将棋ハメ手並に必至研究		写本	明治以降	1	山梨県立博物館ウェブサイト(大木家文書)
6-55	将碁早まなび		刊本		1	天理図書館将棋書目録
6-56	将棋早學	九代大橋宗桂		昭和10		国会図書館目録(現物は行方不明)

6-57	将棋早学	安野芝堂編	九臯會棋書部	昭和23. 1	B5		中里旧蔵古書競売リスト ガリ版 将棋芸術叢書1号
6-58	将碁秘抄抄 [序題]	船隣舎季貞序	写本	寛政11. 8. -序	半紙 1		国文研調査DB(鳥取県立図書館石谷文庫蔵)
6-58a	将棋秘抄		写本		中本 1		半田市立図書館目録 天保10~文久2の棋譜あり
6-59	将碁秘伝		写本	文政 6	小本 1		天理図書館将棋書目録
6-59a	将碁秘伝集	岩淵廣吉篤香	写本	文化 3	1		京王百貨店古書市目録
6-60	将棋不明本		いとや市兵衛		1		石川県立歴史博物館目録 同じ板元はNo. 85, 254, 281とあるが、どれかのことか?
6-61	将碁妙手	大橋宗桂	写本		1		大阪府立図書館目録 「将碁妙手」(国会図書館蔵、十代大橋宗桂、文化12刊、定跡集)の写か
6-62	将棋明玉	安野芝堂編	九臯會棋書部	昭和24. 8	B5 2		中里旧蔵古書競売リスト ガリ版 将棋芸術叢書4号 国会図書館に「将碁明玉」(十代大橋宗桂編、文化11刊、棋譜集)、また同名の東西文献刊復刻版あり
6-63	将棋要秘書		刊本	江戸時代	1		国書総目録(新城ふるさと情報館牧野文庫蔵) 行方不明とのこと
6-63a	将碁類		山寄屋清七	嘉永元頃			嘉永元年刊「将碁輝光」の巻末広告 “此品ハさし方つめかた御好次第”とある
6-64	象棋類書		写本	江戸時代	7		国書総目録(伊達家蔵)
6-64a	新案定跡 将碁必勝法 全	花谷正石	弘文館	昭和 4 頃			No. 789aほか大道棋景品本の巻末広告 No. 789bと関連か
6-65	定石詰手将碁必勝法	将棋研究会編	大東社	昭和10. 1	19cm		中京大学蔵書目録
6-65a	玉野飛一将碁集(仮称)	玉野飛一	玉野飛一	昭和33 頃			将棋文化S33. 6投稿欄
6-66	誰にもわかる将碁獨まなび	日本将碁倶楽部編	松榮館出版部	昭和14. 4	19cm		神奈川県立図書館蔵
6-67	秘事百撰	福井智徳斎	河内屋源七郎・伊丹屋善兵衛	嘉永元	中本 1		カリフォルニア大学バークレー校目録 将碁無関係か
6-68	秘事百選 全		須原屋茂兵衛他				高知市民図書館所蔵特設文庫総合目録 将碁無関係か
6-69	萬歳節用字寶蔵 真草二行訓音両点	玉華子編	勝村治右衛門・須原茂兵衛	宝暦13. 1	1		国書総目録 ネットオークションに出品されたものの目次に囲碁作物抄とあるので詰将碁もありそう
6-70	名局機		写本		1		住吉大社目録 尚友堂叢書 囲碁書か?(囲碁書「局機」あり)
6-71	勇士鑑		写本	江戸時代	中本 1		佐賀県立図書館鍋島家文庫目録

【削除(判明)の記録】

2016. 2. 18	4- 2	総目録No. 90と判明	
2015. 11. 20	4- 0d	総目録No. 61と判明	岡本正貴氏調査
	4-20	総目録No. 297と判明	
	6-20	総目録No. 22と判明	
4. 9	6-26	棋譜だけで詰図なしと判明	K. N氏調査
	6-38	〃	
	6-61	〃	

2. 28	5-27	No. 521「新撰 将碁大綱」(M35刊)の重版と判断(奥付:林甲子太郎 表紙:盛林堂)	
1. 8	4- 0a	文学部国語研究室・松村文庫のほうは「倭節用集悉改囊」で総目録No. I-18と判明	
2014. 10. 15	6- 2	実見、囲碁の写本だった	
8. 3	5-24b	著者への質問で広告だけの未刊と判明	三宅英治氏調査
7. 16	4- 0b	原本実見。巻頭題から総目録No. I-35, 36でないことは分かったが、欠本で刊記なく34, 34bの判別は不能と判断	
7. 13	5-22a	書名がNo. 4-0aと同じだった	
2013. 4. 27	6-65	定跡だけで詰図なしと判明	よしおか真紀氏調査
3. 19	6-11	〃	〃
	6-48	〃	〃
3. 10	6-68	将棋に関係なしと判明	来嶋直也氏調査
3. 9	6-39	棋譜だけで詰図なしと判明	よしおか真紀氏調査
2012. 10. 5	4-15	竹内淇洲記念館閉館、「象戯馬法并作物」は行方不明	
2010. 11. 13	4- 7	総目録No. 200と判明	岡本正貴氏調査
6. 8	6-54	写本は間違い、定跡だけで詰図なしの再版本(総目録No. 940と同書名・異内容)と判明	
5. 25	6-66	定跡と棋譜だけで詰図なしと判明	
4. 16	5-28	国会図書館蔵「満字節用錦字選」と同一と判明、No. I-17dとして追加	
3. 23	4- 6a	総目録No. 186と判明	岡本正貴氏調査
	4- 7a	総目録No. 199と判明	〃
	4-10a	総目録No. 159と判明	〃
	4-12a	総目録No. 209と判明	〃
	4-17a	総目録No. 178と判明	〃
	5- 3a	内容判明、No. 214aとして追加	〃
	5-16a	内容判明、No. 415aとして追加	〃
	6-39a	駒組だけで詰図なしと判明	〃
	6-39b	詰将棋あること判明、No. 215aとして追加	〃
	6-58a	棋譜だけで詰図なしと判明	〃
1. 3	6-69	囲碁作物と中象戯棋譜だけで詰将棋なしと判断	
2009. 11. 9	4-21	現物を見て総目録No. 54でないことが分かった。発行年は確定できなかったが、これ以上の追究は不可能と判断	K. N氏調査
	6- 3	囲碁の定石本と判明	〃
10. 27	6-22	二代大橋宗古の新しい異版と判明、No. 33aとして追加	〃
10. 5	6-18	総目録No. 108の異版と判明、No. 219aとして追加	岡本正貴氏調査
9. 21	6-24	駒組だけで詰図なしと判明	〃
9. 9	6-35	〃	〃
9. 3	6-71	国書総目録で象戯勇士鑑に入っていたので総目録にNo. 318として載せたのに、削除し忘れていた	